

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 アシードホールディングス株式会社

コード番号 9959 URL <http://www.aseed-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺地 實

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務グループ担当 (氏名) 橋本 義徳

TEL 084-941-3311

四半期報告書提出予定日 平成22年2月9日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第3四半期 | 22,493 | 12.0 | 427 | 18.7 | 424 | 23.4 | 237 | 57.8 |
| 21年3月期第3四半期 | 20,078 | — | 359 | — | 344 | — | 150 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第3四半期 | 37.03 | — |
| 21年3月期第3四半期 | 23.38 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第3四半期 | 13,965 | 3,537 | 25.3 | 553.78 |
| 21年3月期 | 13,130 | 3,437 | 26.2 | 533.13 |

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 3,537百万円 21年3月期 3,437百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 8.00 | — | 8.00 | 16.00 |
| 22年3月期 | — | 8.00 | — | | |
| 22年3月期(予想) | | | | 8.00 | 16.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 27,000 | 2.2 | 460 | 35.2 | 420 | 34.4 | 200 | — | 31.02 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 6,747,624株 | 21年3月期 | 6,747,624株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 358,764株 | 21年3月期 | 300,764株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 6,421,062株 | 21年3月期第3四半期 | 6,446,956株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報及びデータで作成しており、将来に関する前提・見通し・仮定に基づく予測が含まれております。実際の業績は、予想に内在する様々な不確定要因や、事業運営における状況変化等によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、中国経済の成長回復を中心とした外需により景気の一部において持ち直しの兆しが見られるものの、雇用環境の悪化や個人消費の低迷など、不況の長期化懸念とデフレ色が強まる状況で推移いたしました。

自販機オペレーター（運営リテイル）業界におきましては、自販機のロケーションや設置台数のオーバーストア状態が続くなか、同業者間における取引条件競争に加え、業種業態を超えた価格競争の激化に伴う収益性の低下等により、業界再編が継続しております。

このような状況のなか、当社グループは2012年3月期を達成年度とする、中期経営計画「ビジョンACT12」において策定したアクションプランを着実に推進するとともに、各事業のオペレーションコストの削減と収益基盤の強化に取り組みました。

この結果、当第3四半期連結売上高は22,493百万円（前期比12.0%増）、営業利益は427百万円（前期比18.7%増）、経常利益は424百万円（前期比23.4%増）、四半期純利益は237百万円（前期比57.8%増）と大幅な増収増益になりました。

（1）自販機運営リテイル事業

消費者の節約志向や低価格志向が更に高まり、物価のデフレ傾向が鮮明になったことにより、業界を取巻く経営環境は一段と厳しさを増しております。このような状況のなか、収益構造改革を目的とした低収益自販機のスクラップ・アンド・ビルドを進めるとともに、過剰設置による環境問題の解消と利便性ニーズに対応し、自販機ソリューションと多様な商品を提供する「フルライン自販機」を重点的に設置いたしました。また、商品政策面では低価格志向に対応した高品質で価格訴求力のある自主企画商品の開発・販売にも注力いたしました。

この結果、自販機運営リテイル事業の売上高は17,040百万円（前期比1.5%減）、営業利益は399百万円（前期比23.9%減）となりました。

（2）飲料製造事業

清涼飲料製造部門につきましては、小売業等のプライベートブランド（PB＝自主企画）商品市場をターゲットに、商社やブランドオーナー等の多様なニーズに積極的に対応し、製造数量は前年同期比で67.5%増となりました。酒類製造部門の低アルコール飲料（チューハイ・リキュール）の製造につきましては、小売業各社が高品質で価格訴求力のあるPB商品を一段と強化したことに加え、当社の新製品開発による企画・提案が奏功し、製造数量は前年同期比で113.4%増と大幅な増産となりました。また、日本酒・焼酎等の製造につきましては、本格芋焼酎「帝王」や本格麦焼酎「いろは丸」のブランド育成に注力するとともに、「くわい」や「じゃがいも」など地域の特産品を原材料とした焼酎・リキュール製品の開発と販売に取り組みました。なお、本格芋焼酎「帝王 黒麹仕込」が福岡国税局主催の酒類鑑評会の本格しょうちゅう部門において金賞を受賞いたしました。

この結果、飲料製造事業の売上高は5,227百万円（前期比108.1%増）、営業利益170百万円（前期比5,187.5%増）と大幅な増収・増益となりました。

（3）飲料カードシステム事業

自販機のソフト化によるサービス価値を高め、パチンコホールのお客様に対して、カップ飲料自販機の利便性を向上させた「アオンズ・カードシステム」につきましては、店舗の広告宣伝メッセージを刷り込める新カードを発売し、業界最大手法人や地域有力法人において採用・導入が進みました。なお業務の効率化のため、従来はグループ会社へ販売していた自販機と飲料カード管理機器を、各グループ会社が直接機械メーカーから調達する取引方法に変更したことにより、これにかかる売上高は減少いたしました。

この結果、飲料カードシステム事業の売上高は136百万円（前期比23.7%減）、営業利益19百万円（前期比9.0%増）となりました。

（4）不動産運用事業

広島県福山市内の賃貸駐車場、山口県周南市及び広島市西区内の賃貸事務所兼倉庫、佐賀県佐賀市内の貸店舗等に加え、広島県福山市の賃貸収益ビルの稼働により、不動産運用事業による売上高は89百万円（前期比1.6%減）、営業利益は82百万円（前期比11.6%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の連結総資産合計は、前連結会計年度末と比較して835百万円増加し、13,965百万円となりました。

流動資産は、主に現金及び預金の減少200百万円及び飲料製造事業の大幅な売上増加による売掛金の増加523百万円によるもので、前連結会計年度末と比較して647百万円の増加となりました。

固定資産合計では、リース資産の増加171百万円及び貸倒引当金の増加69百万円や投資有価証券の増加44百万円等により、前連結会計年度末と比較して187百万円の増加となりました。

負債合計は前連結会計年度末と比較して734百万円増加し、10,427百万円となりました。これは、主に飲料製造事業の大幅な売上増加に伴う買掛金の増加344百万円と未払酒税の増加154百万円に加え、リース債務の増加185百万円によるものです。

純資産合計は前連結会計年度末と比較して100百万円増加し、3,537百万円となりました。これは、主に四半期純利益による増加237百万円、剰余金の配当による減少102百万円と自己株式の増加による減少40百万円及びその他有価証券評価差額金の減少による増加6百万円によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、売上高は引き続き堅調に推移すると考えられるものの、個人消費の動向や物価のデフレ傾向に依然として不透明感があることに加え、冬季の天候リスク等を慎重に勘案し、平成21年5月8日公表の連結業績予想には変更ありません。なお、今後の経営環境等の状況を鑑みて、業績予想に変更がある場合は速やかに開示いたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権（経営状態に重大な問題が生じていない債務者に対する債権）の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率を使用して一般債権の貸倒見積高を算定しております。

②たな卸資産の評価方法

(1) 実地棚卸の省略

第3四半期連結会計期間末における棚卸高の算出に関しては、一部のたな卸資産について実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計年度末に係る実地棚卸高を基礎として、合理的な方法により算定しております。

(2) たな卸資産の簿価切下げ

たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

(1) 法人税等の納付税額の算定

法人税等の納付税額の算定に関して、加味する加・減算項目、税額控除項目は、重要なものに限定しております。

(2) 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に、経営環境等、かつ一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められたため、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,075,634 | 1,275,692 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,870,041 | 1,346,704 |
| 商品及び製品 | 1,257,816 | 1,002,282 |
| 仕掛品 | — | 311 |
| 原材料及び貯蔵品 | 121,221 | 91,684 |
| 前払費用 | 957,914 | 1,119,989 |
| 繰延税金資産 | 41,331 | 79,980 |
| その他 | 774,847 | 529,902 |
| 貸倒引当金 | △9,911 | △5,040 |
| 流動資産合計 | 6,088,894 | 5,441,507 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 749,977 | 770,960 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 119,608 | 120,393 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 26,100 | 18,712 |
| 土地 | 3,488,953 | 3,454,564 |
| リース資産(純額) | 461,035 | 295,932 |
| 有形固定資産合計 | 4,845,675 | 4,660,563 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 718,712 | 747,274 |
| リース資産 | 19,738 | 13,527 |
| その他 | 19,942 | 20,224 |
| 無形固定資産合計 | 758,393 | 781,026 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 408,270 | 363,526 |
| 長期貸付金 | 29,086 | 29,106 |
| 長期前払費用 | 1,077,402 | 1,140,245 |
| 繰延税金資産 | 375,136 | 351,090 |
| その他 | 492,794 | 403,796 |
| 貸倒引当金 | △109,753 | △40,217 |
| 投資その他の資産合計 | 2,272,936 | 2,247,548 |
| 固定資産合計 | 7,877,005 | 7,689,138 |
| 資産合計 | 13,965,900 | 13,130,645 |

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間末
(平成21年12月31日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成21年3月31日)

| | | |
|---------------|------------|------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 2,711,973 | 2,367,499 |
| 短期借入金 | 1,965,000 | 1,940,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,227,028 | 1,486,534 |
| リース債務 | 183,480 | 100,313 |
| 未払金 | 737,910 | 835,136 |
| 未払法人税等 | 85,920 | 47,693 |
| 未払消費税等 | 89,716 | 59,887 |
| 繰延税金負債 | 206 | 95 |
| 賞与引当金 | 39,739 | 94,096 |
| その他 | 848,739 | 674,266 |
| 流動負債合計 | 7,889,714 | 7,605,522 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,756,180 | 1,403,320 |
| リース債務 | 331,095 | 229,237 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 47,569 | 47,569 |
| 退職給付引当金 | 69,267 | 69,701 |
| 役員退職慰労引当金 | 114,701 | 108,577 |
| その他 | 219,373 | 229,696 |
| 固定負債合計 | 2,538,186 | 2,088,102 |
| 負債合計 | 10,427,900 | 9,693,624 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 798,472 | 798,472 |
| 資本剰余金 | 976,192 | 976,192 |
| 利益剰余金 | 3,579,188 | 3,444,242 |
| 自己株式 | △218,019 | △177,757 |
| 株主資本合計 | 5,135,833 | 5,041,149 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △38,394 | △44,404 |
| 土地再評価差額金 | △1,557,814 | △1,557,814 |
| 為替換算調整勘定 | △1,625 | △1,909 |
| 評価・換算差額等合計 | △1,597,834 | △1,604,128 |
| 純資産合計 | 3,537,999 | 3,437,020 |
| 負債純資産合計 | 13,965,900 | 13,130,645 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 20,078,823 | 22,493,836 |
| 売上原価 | 11,516,652 | 13,690,610 |
| 売上総利益 | 8,562,171 | 8,803,225 |
| 販売費及び一般管理費 | 8,202,372 | 8,376,008 |
| 営業利益 | 359,799 | 427,217 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,704 | 2,348 |
| 受取配当金 | 4,433 | 4,024 |
| 不動産賃貸料 | 8,729 | 9,025 |
| 受取賃貸料 | 18,705 | 17,683 |
| 違約金収入 | 5,000 | 2,515 |
| 受取補償金 | — | 15,371 |
| その他 | 23,858 | 22,897 |
| 営業外収益合計 | 64,431 | 73,866 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 64,198 | 61,226 |
| のれん償却額 | 423 | 110 |
| その他 | 15,552 | 15,348 |
| 営業外費用合計 | 80,174 | 76,686 |
| 経常利益 | 344,056 | 424,398 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 658 | 684 |
| 貸倒引当金戻入額 | 849 | 446 |
| 役員退職慰労引当金戻入額 | 1,618 | — |
| その他 | 100 | — |
| 特別利益合計 | 3,225 | 1,130 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 255 | 0 |
| 固定資産除却損 | 74 | 3,120 |
| 減損損失 | — | 3,361 |
| 投資有価証券評価損 | 6,373 | — |
| 役員退職慰労金 | 260 | 1,499 |
| その他 | 1,760 | — |
| 特別損失合計 | 8,723 | 7,981 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 338,558 | 417,547 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 145,377 | 169,172 |
| 法人税等調整額 | 42,457 | 10,579 |
| 法人税等合計 | 187,834 | 179,752 |
| 四半期純利益 | 150,723 | 237,794 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 338,558 | 417,547 |
| 減価償却費 | 99,429 | 191,434 |
| 減損損失 | — | 3,361 |
| のれん償却額 | 54,979 | 56,797 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 5,387 | 74,407 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △53,988 | △54,626 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △58,536 | △434 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △19,569 | 6,124 |
| 受取利息及び受取配当金 | △8,138 | △6,372 |
| 支払利息 | 64,198 | 61,226 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 6,373 | — |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △403 | △683 |
| 固定資産除却損 | 74 | 3,120 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △186,196 | △527,693 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △312,406 | △277,118 |
| 長期前払費用の増減額 (△は増加) | 79,455 | 142,135 |
| その他の資産の増減額 (△は増加) | △316,734 | △249,686 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 319,109 | 335,921 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 17,458 | 35,198 |
| その他の負債の増減額 (△は減少) | 108,120 | 77,099 |
| その他 | 1,125 | 801 |
| 小計 | 138,297 | 288,560 |
| 利息及び配当金の受取額 | 7,965 | 7,798 |
| 利息の支払額 | △57,761 | △56,094 |
| 法人税等の支払額 | △220,029 | △130,945 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △131,528 | 109,318 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △176,994 | △54,521 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,142 | 3,772 |
| のれんの取得による支出 | △15,196 | △250 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △1,145 | △150 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △50,421 | △36,738 |
| 投資有価証券の売却による収入 | — | 1,999 |
| 貸付けによる支出 | — | △3,900 |
| 貸付金の回収による収入 | 4,364 | 5,279 |
| 定期預金の預入による支出 | △528,570 | △290,677 |
| 定期預金の払戻による収入 | 561,525 | 324,220 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入 | — | 11,035 |
| 投資その他の資産の増減額 (△は増加) | — | 40 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △205,294 | △39,890 |

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 630,000 | 25,000 |
| 長期借入れによる収入 | 1,100,000 | 950,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,488,614 | △947,969 |
| 自己株式の取得による支出 | △16 | △40,262 |
| リース債務の返済による支出 | △31,032 | △112,333 |
| 配当金の支払額 | △103,151 | △102,848 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 107,185 | △228,413 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △150 | 300 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △229,788 | △158,685 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,076,997 | 873,261 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 847,209 | 714,576 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の事業別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

| | 自販機運営 リテイル事業 (千円) | 飲料製造事業 (千円) | 飲料カード システム事業 (千円) | 不動産 運用事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|--------------------------|-------------------------|----------------|-------------------------|---------------------|------------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1)外部顧客に対する 売上高 | 17,297,189 | 2,512,588 | 178,550 | 90,495 | 20,078,823 | (-) | 20,078,823 |
| (2)セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 102,631 | 364,316 | 1,674 | 37,626 | 506,248 | (506,248) | - |
| 計 | 17,399,821 | 2,876,904 | 180,224 | 128,121 | 20,585,072 | (506,248) | 20,078,823 |
| 営業利益 | 524,674 | 3,233 | 17,702 | 74,113 | 619,723 | (259,924) | 359,799 |

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

| | 自販機運営 リテイル事業 (千円) | 飲料製造事業 (千円) | 飲料カード システム事業 (千円) | 不動産 運用事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|--------------------------|-------------------------|----------------|-------------------------|---------------------|------------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1)外部顧客に対する 売上高 | 17,040,510 | 5,227,978 | 136,260 | 89,086 | 22,493,836 | (-) | 22,493,836 |
| (2)セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 87,491 | 358,043 | 1,640 | 64,289 | 511,465 | (511,465) | - |
| 計 | 17,128,002 | 5,586,021 | 137,900 | 153,376 | 23,005,302 | (511,465) | 22,493,836 |
| 営業利益 | 399,453 | 170,960 | 19,300 | 82,724 | 672,438 | (245,220) | 427,217 |

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分の方法は製品・商品の種類及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品・商品

| 事業区分 | 主要な製品・商品 |
|-------------|---------------------------------|
| 自販機運営リテイル事業 | カップ飲料、缶・ボトル飲料、紙パック飲料、食品等の自動販売ほか |
| 飲料製造事業 | 炭酸・コーヒー系缶飲料、清酒・焼酎・リキュールの製造・販売 |
| 飲料カードシステム事業 | 飲料自販機利用カードの販売・運営・管理ほか |
| 不動産運用事業 | 不動産賃貸等 |

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。